

大口鯛（おほくちまゐり） 歌人。元治元年四月七日尾張國生れ、大正九年十月十二日歿（一八六〇—一九二〇）。號しらがしのりやのりあるじ、多比之、周魚、大口周魚、大口多比之、大口旅節、大口鯛、大口鯛庵、楳園、白のりや主人、白橋子周魚、白橋舎、白橋舎主人、良岑朝臣鯛（りやま）、良岑鯛（りやま）等。和歌を伊東旅命、高崎止嵐小學（りやま）。明治二十九年御歌所寄人、四十一年歌誌「ちくまの花」創刊主宰。「明治天皇御集」編纂委員の一人。

編著書、明如上人（大倉光尊）著「六筆集」全二冊（編、明治四十一年四月十八日日本齋堂社内）、「大口鯛」二翁家集（昭和二年七月）、十五百ちくま（會）等。